

誰もが
安心!

医療・福祉・介護 子育て応援



日本共産党 札幌市議会議員

お お た ひ で こ
太田 秀子

2015年の市長選挙で、秋元市長は「待機児童ゼロ」「子ども医療費無料化を小学生まで拡大」を公約しました。しかし、待機児童は解消されず、4月の入所申し込みの1次選考で3人に1人が落選。子ども医療費の無料化も小学1年生のみの実施でした。

共産党市議団は、「市長公約をはたすべき」と議会で追及。誰もが安心して暮らせる市政実現へ、全力でがんばります。

待機児童

**園庭のある認可保育所の増設と
保育士の処遇改善で**

待機児童の解消は、園庭のある認可保育所の増設と処遇改善による保育士の確保が決め手です。くり返し議会で取り上げ、実現を求めています。

就学援助

**小学生の入学準備金——
3月支給の「検討すすめている」**

共産党市議団がくり返し求め、実現した中学生の入学準備金の3月支給。「大変、喜ばれている。小学生にもぜひ実施を」とただすと、市は「申請の手続きや支給方法の検討をすすめている」と実施を示唆しました。

運賃割引

**精神障がい者の運賃割引——
市営地下鉄と市電で実現!**

障がい者団体の長年の運動と議会論戦によって、ついに精神障がい者の運賃割引が市営地下鉄と市電で実現。「長年の願いがかない本当によかった」と喜ばれています。

**10分の短縮に1000億円?
「都心アクセス道路」**

待った

市の調査でも「混雑度」が最低ランクの創成川通。北34条～北3条通の約4km間に、地下トンネルか高架橋で新たな道路を作ろうとしています。

有力視される地下トンネルの場合、建設費は1,040億円(市の負担約200億円)で、「わずか10分の短縮に1000億円もの税金を投入するのか」と疑問の声が広がっています。



**東区の共同住宅火災で
秋元市長に緊急要望**

11人もの方が亡くなった共同住宅の火災で、高齢者や生活困窮者が安心して暮らせる住居の確保など、緊急要望を行いました。



緊急要望を提出する共産党市議団(2月8日)

都心アクセス道路に巨額の税金を使うなら…

子どもの貧困対策は急務です。ムダな道路建設よりも、子ども医療費の無料化拡充、学校給食費の無料化、保育料の第2子無料化の年齢制限撤廃などを優先すべきです。

こっちにまわして!

子ども医療費

小学1～6年生
まで無料に

約24億円

学校給食

小・中学校の
無料化には

約70億円



国保料

1世帯1万円
引き下げには

約27億円

除排雪

除雪パートナーシップ
町内会負担の無料に

約9億円

**日本共産党
札幌市議団**

市政だより

2018年5・6月号

発行/日本共産党札幌市議会議員団事務局
札幌市中央区北1条西2丁目 札幌市役所内
TEL011-211-3221 FAX011-218-5124
HP: <http://www.jcp-sapporo.jp/>
日本共産党札幌市議団の活動と見解を紹介します。

あきれた いい加減 市政アンケート

アベ政治 終わらせて！

2800人を超える回答が寄せられました。ご協力ありがとうございました。

「自民党の利権政治いい加減おわらせて」「デコボコ道路の補修を」など、2,818人から回答があり多数の意見や要望が寄せられました。集計結果の一部ですが紹介します。

(※共産党札幌市議団のホームページに集計結果を載せています)

「生活が苦しくなった」が65%

設問1の「あなたの暮らし向きはどう変わりましたか」の問いに「苦しくなった」65.2%、「変わらない」27.7%で、「楽になった」は、わずか2.0%でした。

「苦しくなった」理由は、「物価の上昇」41.3%、「年金の減少」41.0%、「医療や介護費用の増」30.3%、「給与の減少」11.1%が上位を占め、「親の介護費用で生活が崩壊しつつある」「社会保険料の支出が手一杯で他にまわせない」など、切実な実態が書かれていました。



国保料・介護費用軽減がトップ

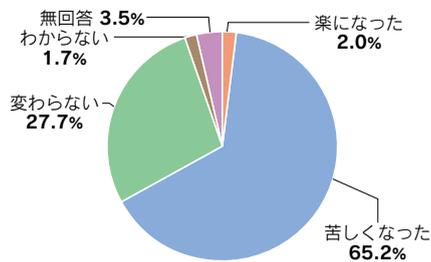
設問3「力を入れてほしい施策」のベスト3は、「医療・介護・福祉分野」では「国民健康保険など保険料負担の軽減」55.5%、「病院の医療費窓口負担の軽減」42.0%、「介護保険料・利用料の軽減」41.2%で、「子育て・教育分野」では「いじめや体罰の根絶」38.0%、「認可保育所を増やす」35.5%、「子ども医療費の無料化」35.5%、「まちづくり・経済振興」では「正規雇用を増やすなど市民所得の拡大」54.8%、「除排雪の拡充と滑り止め対策」53.9%、「若者の就労支援や雇用創出」39.6%となりました。



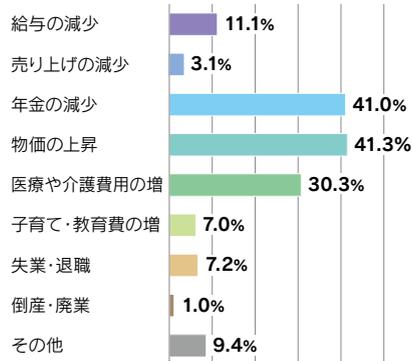
都心アクセス道路は「不要」36% 「知らない」は43%

「都心アクセス道路」については、「知っている」20.7%と「ほぼ知っている」23.0%を合わせて43.7%で、「知らない」43.3%とほぼ同数で、整備が「必要」22.9%、「不要」36.6%、「どちらともいえない」24.8%でした。

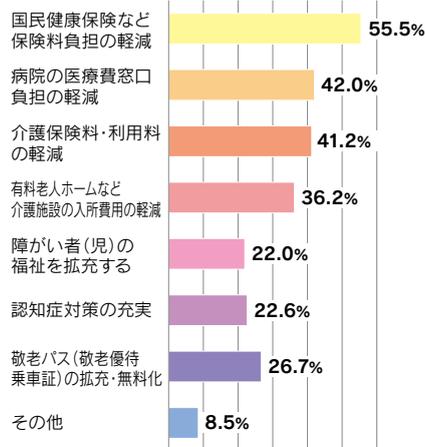
あなたの毎日の暮らし向きはここ数年でどう変わりましたか？



「苦しくなった」とお答えの方で、その原因は？(複数回答可)



力を入れてほしい施策は何ですか？(複数回答可)



介護保険

5,177円⇒5,773円に値上げ!

保険料引き上げ中止求める陳情 ——自民、民進、公明などの反対で否決

市民団体から介護保険料の引き上げ中止を求める陳情が出され、65歳以上の保険料(基準額)を5,177円から5,773円に引き上げる条例案に、「年金は減らされ暮らしは大変」との訴えがありました。

日本共産党の平岡だいすけ議員は、「改定のたびに引き上げられ、厚労省は2025年には8,000円を超えると試算している」と指摘し、国庫負担の大幅な増額や一般会計からのくり入れを求めました。陳情は、自民、民進、公明、市民ネット、維新の反対で否決されました。



市民団体から要請書を受け取る共産党市議団

日ハム球場移転問題

(球団側)「丁寧にお断りされた」 ——市は交渉過程を明らかにせよ

プロ野球北海道日本ハムの球場移転問題で、「市の対応が遅れた」「札幌ドームを利用してもらえるよう策を練るべきだった」など、多数の批判が寄せられています。

日本共産党の村上ひとし議員は、球団が新球場構想を打ち出す以前の2010年代前半に、札幌ドームを長期に利用できる契約を求め、市に提案していた問題をたどりました。

球団側は、このとき市から「丁寧にお断りされた」とのべていますが、市は「断った認識はない」と答弁し、食い違いを見せました。納得がいく十分な協議が行われていたのか、交渉過程をすべて明らかにすべきです。



市の対応をたどす 村上議員

暮らしのご相談は、日本共産党札幌市議団 (☎211-3221/fax218-5124) か各市政事務所まで



(中央区)
小形 かおり
中央区
南5条西10丁目
☎520-2272



(東区)
太田 秀子
東区伏古
4条3丁目4-30
☎786-0011



(東区)
平岡 だいすけ
東区北25条
東7丁目2-22
☎752-1266



(白石区)
伊藤 りち子
白石区
平和通3丁目北5-1
☎864-2580



(厚別区)
村上 ひとし
厚別区厚別中央
3条2丁目16-41
☎894-4616



(豊平区)
池田 ゆみ
豊平区豊平4条
10丁目2-13
☎818-8367



(西区)
田中 啓介
西区八軒
5条西3丁目4-12
☎615-5631